

平成26年10月 女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦

～ 岡山労働局長による企業トップ訪問を実施 ～

岡山労働局では、「女性の活躍促進・企業活性化推進営業大作戦」の一環として、三上労働局長による企業のトップ訪問を行いました。

男性の多い企業での気運の醸成を図るため、製造業と運輸業の事業所を訪問し、女性の活躍促進のための取組の実施や情報開示についての要請文をお渡ししました。



平成26年10月14日（火）

（株）岡山村田製作所を訪問

女性の多い大学において説明会を開催したり、HPで活躍する女性の様子を紹介するなど大卒女性総合職等の採用拡大に取り組んでいます。

ワーク・ライフ・バランスを重視しており、育児短時間勤務制度を小学校1年生の終わりまで延長するなど村田製作所グループの中でも進んだ制度を導入しています。女性の育児休業の取得率、復職率ともに100%であり、男性の育児休業取得者も4名います。





平成26年10月15日（水）
岡山県貨物運送（株）を訪問

女性の職域拡大や管理職登用に積極的に取り組んでおり、女性のドライバーはまだ6人と少ないものの、事務職のうち3割以上が女性であり、配車部門や物流センターなどで活躍する女性が増えています。

課長職の女性が現在3名いる他、係長職の約2割を女性が占めており、管理職につく女性が今後、増加することが見込まれています。

配偶者の転勤に同行することを希望する社員には、転勤先の近くの事業所への異動を認めるなど就業継続のための配慮を行っています。



平成26年10月15日（水）
岡山電気軌道（株）を訪問

従来から性別によらない雇用管理を実施しており、能力で評価する方針ですが、両備グループ全体で推進している女性の活躍促進の取組に参加し、女性管理職の育成等を進めています。

全国で初めて女性の路面電車の運転士が誕生し、定年退職されるまで活躍されました。現在は路面電車の女性運転士は2名、バスでも女性が活躍しています。



平成26年10月20日（月）
住友電工焼結合金（株）を訪問

正社員に占める女性の割合が1割弱であることから、近年、女性の採用拡大を積極的に進めています。

モチベーションが高く、問題意識を持って業務に取り組む若い女性が増えており、班長やチームリーダーの女性もいます。女性の管理職登用に向けた教育を進めることとしており、今後の活躍が期待されます。

法を上回る両立支援制度の導入により出産後の復職率はほぼ100%となっています。ダイバーシティを推進のための管理職研修も実施しています。

